

学ぶのは、わたしたちの未来のため

確定版

第 17 期

同友会大学

— 地域連携型“共育”講座 —

～ 学ぶとは 誠実を胸に刻むこと 教えるとは 共に希望を語ること ～
(ルイ・アラゴン)

■第 17 期全体テーマ

中小企業として「これからの地域を担い、創ることができる経営力」を身につける同友会大学

➤ 同友会大学 地域連携型“共育”講座の開講にあたって

【 目的 】

奈良県中小企業家同友会と奈良国立大学機構との産学連携により、「同友会3つの目的」（よい会社をつくろう／よい経営者になろう／よい経営環境をつくろう）の考えのもと、中小企業経営者（代表、役員、もしくは経営幹部に準ずる人）が「これからの地域を担い、創ることができる経営力」を身につけることを目的とします。

【 共育ちの姿勢 】

講師からの一方通行的な知見の提供を受けるだけでなく、ケースを共有するなど、研究者の専門知と経営者の経験知を重ね、地域で新たな学びあいを引き出す場を協力して創ります。

【 地域における中小企業の役割の認識 】

地域における中小企業の存在意義や、そこで働くことの意味を科学的にとらえ、中小企業であることに誇りをもちながら「地域のインフラ」としての重要な役割を再認識する機会とします。

【 統合知 】

特定の分野だけでなく、様々な分野が横断的につながることで、「不確実な時代の経営力向上に結び付く統合知」となることを感じられる機会にします。

➤ 同友会大学“共育”講座の目的

奈良県中小企業家同友会の同友会大学“共育”講座では、

- ① 人間の発達について理解を深め、誰もがもつ可能性と、それを根として主体的に生きる意義を考える。
- ② 社会を知り、視野を広げる。そして、そこで自社や自分が果たせること、生み出せる価値を知る、考える。
- ③ いろいろな考え方や、自分とは別の視野があることを知り、「互いに違う」から「共に育ちあう」ことを感じる。そして、その経験を通して、「民主的」「共育」の意味を深める。
- ④ 一見解決できないと思うことも、会社や立場の枠を超えて連携することで、地域や社会の発展、課題解決につながることを知り、地域の中小企業が果たせる役割の広さについて考える。

以上の目的をもちながら、幅広いテーマについて順を追って学びます。その根底には「人を生かす経営～中小企業における労使関係の見解（通称：労使見解）」が貫かれており、経営に携わる者として必要な資質を問うとともに、「総合的な人間力」を高めあえることをめざしています。

オープニング講義

① 11月14日(金) 於：奈良教育大学(講義1号棟 1F 101講義室) 開会：18:00

教育と学び合い － 感性と創造性を中心に － 奈良教育大学 学長 宮下 俊也 氏

【ねらい】第17期の総論として、創造的で持続可能な社会を築く組織となるために、組織を構成する「人」の感性と創造性を教育と学び合いによってどう培っていくか、演習を通して具体的に提示して理解を深めます。「人が育つとは」、「学ぶとは」を考えたいので、以後、各論となる第1単元以降の学びへと繋がります。

第1単元：社会の行く先を考える

② 11月25日(火) 於：ミグランス(4F コンベンションルーム) 開会：18:00

社会・経済情勢 奈良女子大学 名誉教授 中山 徹 氏

③ 12月9日(火) 於：奈良教育大学(講義1号棟 1F 101講義室) 開会：18:00

DX 情報技術 追手門学院大学 教授 駒谷 昇一 氏

④ 12月22日(月) 於：奈良教育大学(講義1号棟 1F 101講義室) 開会：18:00

SDGsとESD 奈良教育大学 ESD・SDGsセンター長 及川 幸彦 氏
奈良教育大学 特任教授 中澤 静男 氏

【ねらい・内容】複雑・不確実なこれからの時代、環境はどのように変わっていくのか、その中で私たちはどんな社会をめざしていくべきか。そしてそれに合わせて企業はどのように変革しなければならないかを考えます。主には、人口減少時代の社会構造や経済動向をどう捉えるか、そのなかで自社事業をどう再定義するか(②)を学びあうとともに、おもに情報分野での技術革新が人の価値観・行動や事業経営のあり方に与える影響(③)について知り、それをプラスの力に変えるために必要な視点を深めます。世界の大きな枠組みが向かっている方向性についてはSDGsの観点から整理し、現在の教育現場で行われているESD(持続可能な開発のための教育)人材育成の実態をふまえて自らが次世代人材の力を生かすヒントを探ります(④)。

第2単元：人が生きる組織づくりについて考える

⑤ 1月26日(月) 於：奈良教育大学(講義1号棟 1F 101講義室) 開会：18:00

異分野間をつなぐ対話力「総合知・統合知」を養う

奈良国立大学機構 理事長 榊 裕之 氏
ファシリテーター：奈良教育大学 学長 宮下 俊也 氏

⑥ 2月17日(火) 於：ミグランス(4F コンベンションルーム) 開会：18:00

現代を生きる若者の心理 奈良女子大学 教授 / 副学長 中山 満子 氏

⑦ 2月27日(金) 於：奈良教育大学(講義1号棟 1F 101講義室) 開会：18:00

組織のなかのコミュニケーションを考える

奈良教育大学 准教授 粕谷 圭佑 氏

【ねらい・内容】経営者自身の成長と社員教育のあり方について考えます。まずこれからの家庭や社会や企業に貢献するのに必要な異分野間をつなぐ対話力「総合知」について考え、市民や職業人としての成長の道を探ります(⑤)。さらに、イノベーションを起こし持続可能な社会に貢献する「若い社員」について、その心理的側面や行動特性についての理解を深め、社会心理学や対人心理学の知見に基づき解説し、その力が生かされる経営の方途について考えます(⑥)。また、組織のなかで個々人の力を発揮するための社員間コミュニケーションのありかたを考えます(⑦)。

⑧ 3月9日(月) 於：奈良教育大学(講義1号棟 1F 101講義室) 開会：18:00

学んだことを、学んだ人の可能性を生かす企業づくり

日東インダ株式会社 代表取締役会長 鍋島 孝敏 氏(宮城同友会・代表理事)

【ねらい】連続講義の最後として、これまでの学びを「同友会がめざす企業づくり」のなかで実際に実践していくにはどうしたら良いかを考えられる機会をめざします。他県の同友会会員の経営実践の話から、人材育成、企業風土づくり、地域課題への対応、付加価値の増大などの具体的な経営課題に照らして自社を振り返ります。そして一人ひとりが輝く舞台としての企業づくりのあり方を、各々が主体者として深めます。

修了式・懇親会

3月30日(月) 於：奈良教育大学(修了式:管理棟2F 大会議室 懇親会:学生食堂) 開会：18:00

修了生に認定証とオープンバッジを授与し、学びの姿勢と到達を称えるとともに、今後も学びあう意欲をもち続けられるよう期待します。続いて、修了生と全講師で修了を祝い、今後の産学連携やリカレント教育に向けて親睦を深めます。

➤ 受講を希望される方へ ～よくお読みください～

① カリキュラムの構成および課題提出について

- * 内面に記載しているカリキュラムのとおり、オープニング講義と総括講義を含め全8講義、修了式があります。
- * 各単元の終了時ごとにレポート、全講義の終了後には卒論があります。

② 修了認定について

- * レポートおよび卒論に未提出がある場合は、修了を認めません。
- * 修了必要日数は75%以上(8講座のうち6講座以上を受講)とします。
- * 遅刻・早退は3回で欠席1回に相当するものとします。
- * 受講態度、姿勢が著しく悪い場合、退学を命ずることもあります。

③ 講義内容に応じて参考文献等がある場合、その費用は原則として受講生負担とします。

④ “共育”をめざす講座の趣旨に沿って、受講生をグループ編成し、励まし合い、共に学び合う環境を創ります。

⑤ 同友会大学“共育”講座の運営は、県内に共育の社風を実現する会社が増えることをめざし、共育委員会が担っています。ただし、同友会では、参加者は“お客様”ではありません。互いに学び合う環境は参加者同士で創り出すものです。受講生のみなさんも設営等においては、主体的にご協力をお願いします。

➤ 受講生募集要項

◆ 受講資格：会員企業の経営者・後継者

ならびに経営者の推薦を受けた25歳以上の幹部社員（または幹部社員候補）

◆ 講義時間：午後6時～9時 通算8講義（カリキュラム参照） ※ 遅刻・早退は厳密に記録します。

◆ 会場：① 奈良教育大学（近鉄奈良駅またはJR奈良駅より市内循環バス15分「高畑町」すぐ） ② ミグランス 橿原市役所分庁舎（近鉄大和八木駅 すぐ）

◆ 受講料：35,000円（申込時に下記口座へお振込みください）

【振込先】南都銀行 本店営業部 普通預金 2190752
口座名 奈良県中小企業家同友会

◆ 定員：50名 ※ 先着順になります。募集開始後はお早めにお申し込みください。

◆ 申込期限：2025年11月6日(木) ※ 定員を上回った場合、期限を待たずに締め切らせていただきます。

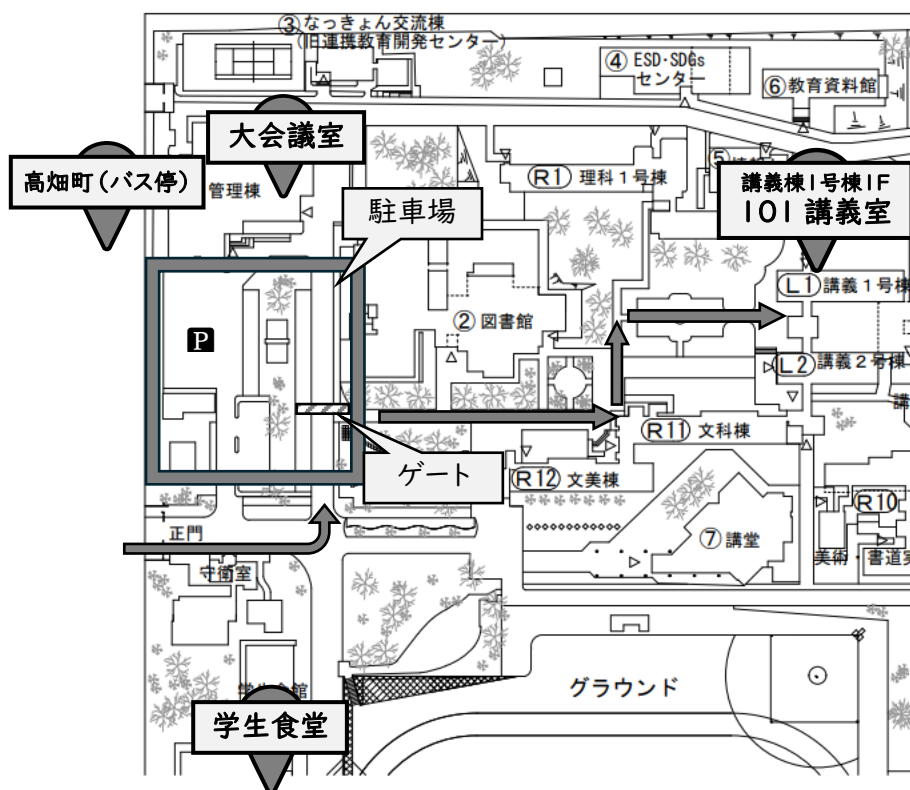
◆ 申込方法：右記のQRコードよりお申し込みください。

※ なお、同友会会員でない社員、役員の申込には、会員経営者の推薦が必要となります。



会場への交通アクセス

奈良教育大学 講義1号棟 1F 101講義室



公共交通機関でお越しの場合

JR 奈良駅 > 高畑町

東口【2番のりば】より

奈良交通市内循環・外回り
バス約 15 分

近鉄奈良駅 > 高畑町

【1 番のりば】より

奈良交通市内循環・外回り、
または中循環・外回り バス約 10 分

ミグランス 4F コンベンションルーム



※地下駐車場との提携はございません。

周辺の駐車場をお勧めします。

公共交通機関でお越しの場合

近鉄大阪線 大和八木駅

南へ徒歩 3 分

奈良教育大学へお越しの際の注意点

- * 夕方は奈良教育大学付近の道路が非常に混み合いますので、時間には余裕をもってお越しください。
- * 駐車場には限りがございます。混雑時には、係員（ガードマン）の誘導に従ってください。
- * 当日は駐車場のゲートを開放していますので、そのまま出入りしていただけます。

カリキュラムに関する
お問い合わせ

奈良国立大学機構 奈良教育大学 教育研究支援課

TEL : 0742-27-9108 E-mail : chiiki@nara-edu.ac.jp

申込・振込に関する
お問い合わせ

奈良同友会事務局

TEL : 0742-25-5660 E-mail : info@nara.doyu.jp